

信州・山形村 身近に見られる 野鳥



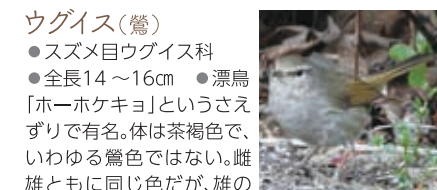
キジ(雉)
●キジ目キジ科
●全長60~80cm ●留鳥
日本を代表する国鳥。雄は顔の赤色と派手な色合いの体、長い尾が特徴。対して雌は全体的に茶色の体で地味な印象。山形村では、人家近くの草むらなどでペアで見られることも少なくない。



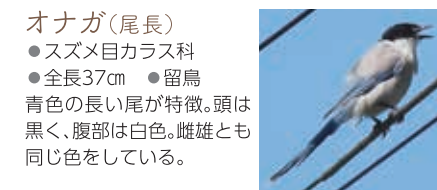
コムドリ(小椋鳥)
●スズメ目ムドリ科
●全長19cm ●夏鳥
黒い嘴に灰色がかかった体だが、頬は茶色く頭はクリーム色。翼は黒いが一部に白色が見られるなど、全体的にたくさんの色が見られる。雌は雄と異なり灰褐色。今回のYFRによる調査では、山形小学校前庭の枝垂桜にできた樹洞を利用して巣を作り、繁殖する様子が観察できた。



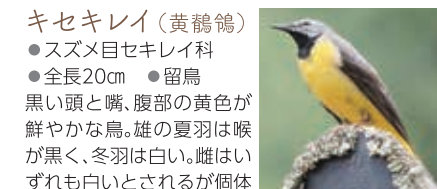
イカル(鶇、斑鳩)
●スズメ目アトリ科
●全長23cm ●留鳥
光沢のある黒い顔と、黄色の嘴が特徴的。体は灰色で、翼と尾は黒色。翼には白い斑がある。雌雄とも同じ色をしている。



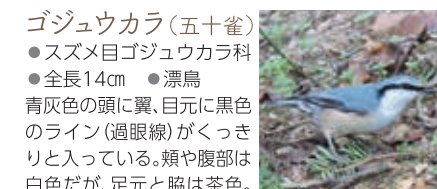
オオルリ(大瑠璃)
●スズメ目ヒタキ科
●全長17cm ●夏鳥
美しい瑠璃色の体が特徴的。対照的な腹部の白色が、より一層瑠璃色を際立たせている。雌の体は雄と異なり茶褐色。



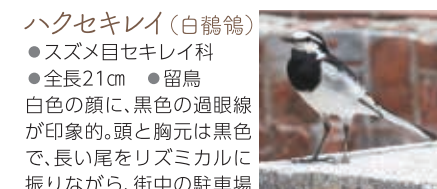
カワラヒワ(河原鶇)
●スズメ目アトリ科
●全長15cm ●留鳥
茶色い体に淡い桃色の嘴。翼の一部だけが黄色く目立っている。



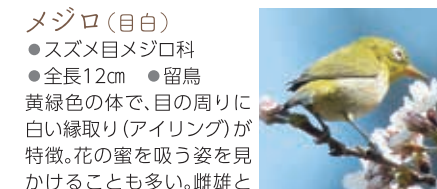
コサメビタキ(小鮫鱒)
●スズメ目ヒタキ科
●全長13cm ●夏鳥
全体的に灰褐色の体で、腹部は翼に比べると淡い色合い。大きな目が特徴で、目の周りに白い縁取りがある。



ダイサギ(大鷺)
●ペリカン目サギ科
●全長90cm
大きな体と長い首。長い脚で水の中に立つ姿が馴染み深い。国内で繁殖するチュウダイサギと、冬鳥のオオダイサギがいる。



ミソサザイ(鶉鶉)
●スズメ目ミソサザイ科
●全長11cm ●漂鳥
雌雄ともに体全体がこげ茶色をしている。短い尾をピンと立てている様子が愛らしい。小さな体に似合わず大きな声でさえずる。



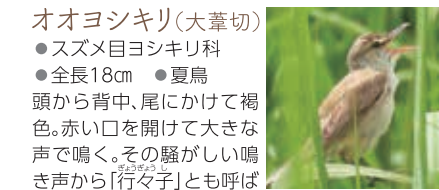
ノスリ(鷲)
●タカ目タカ科
●全長52~57cm ●留鳥
翼と喉は茶褐色で、胸元は茶色の混じった白色。腹部には濃い茶色の帯がある。山形村では、人家近くの電柱で羽を休める凛々しい姿(写真左)を身近に見ることができる。写真右はノスリの若鳥。



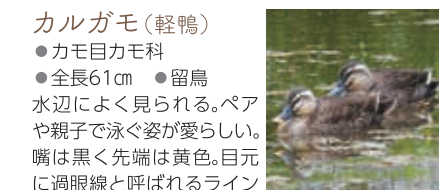
ヤマガラ(山雀)
●スズメ目シジュウカラ科
●全長14cm ●留鳥
灰色の翼に明るい茶色の腹部、背中と首元にも茶色が入っている。顔はクリーム色で、頭と喉は黒色。雌雄は同じ色をしている。エゴノキの実を好み、果肉を器用に取り除いて種子を食べる。



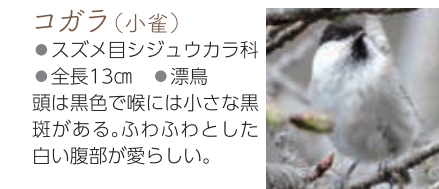
エナガ(柄長)
●スズメ目エナガ科
●全長14cm ●留鳥
小さな体に長い尾、黒色の嘴はとても短い。体は白く、尾と翼は黒色だが一部に白色が入る。肩と腹部に茶色が混ざる。雌雄とも同じ色をしている。



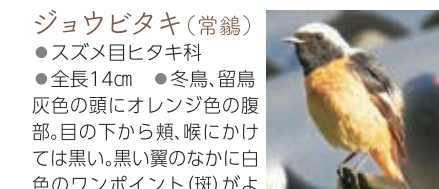
カッコウ(郭公)
●カッコウ目カッコウ科
●全長35cm ●夏鳥
童謡「カッコウ」にも歌われる馴染み深い鳥。灰色の体に黒い翼、目は黄色い。腹部に黒色の縞がある。雌雄とも同じ色をしている。



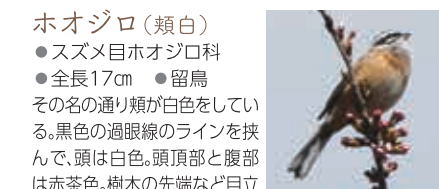
キビタキ(黄鶇)
●スズメ目ヒタキ科
●全長14cm ●夏鳥
顔と翼は黒く、喉から腹部にかけてはオレンジ色をしている。翼の一部が白く印象的。目の上には腹部と同じオレンジ色のラインがある。雌は雄と異なりオリーブ褐色をしている。



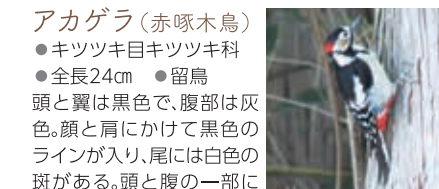
シジュウカラ(四十雀)
●スズメ目シジュウカラ科
●全長15cm ●留鳥
黒い頭に白い頬。喉から腹部にかけてネクタイのような黒い帯がある。翼は灰色がかかった青色で、首元に緑色が入る。雌雄とも同じ色だが、ネクタイは雌のほうが細い。



ヒガラ(日雀)
●スズメ目シジュウカラ科
●全長11cm ●漂鳥
黒い頭には小さな冠羽がある。頬は白色で、腹部は淡い灰色。喉の黒色はシジュウカラのネクタイと比較して、蝶ネクタイと呼ばれている。雌雄とも同じ色をしている。



モズ(百舌)
●スズメ目モズ科
●全長20cm ●留鳥
茶色の体で背中には灰色。雄は目元に黒い過眼線がある。鋭い嘴で獲物を捕らえる姿から、小さな猛禽と呼ばれる。縄張りを宣言するモズの高鳴きは、秋の季語になっている。



留鳥(りゅうちょう):一年中同じ場所にいる鳥 漂鳥(ひょうちょう):夏は高地で繁殖し、秋~冬になると平地に降りる鳥 夏鳥:夏に見られる鳥 冬鳥:冬に見られる鳥



発行日 令和4年3月
発行 山形村教育委員会
〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村2040-1
電話:0263-98-3155

印刷 カシヨ株式会社
令和3年度 長野県 地域発元気づくり支援金活用事業

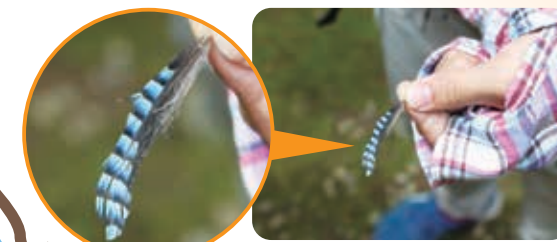


「Yふるさとレンジャー隊」リーフレットデザイン制作
YFR・長野美術専門学校 授業「デザインライゼミ」

信州・山形村 身近に見られる 野鳥MAP

～バードウォッチングをする方へ～
 村内ではたくさんの野鳥を観察することができますが、野鳥を必要以上に追ったり、周辺にお住まいの方々の迷惑になるような行為は避けるようお願いいたします。生き物にとっても、人にとっても気持ちの良い観察を心がけましょう。

●スカイランドきよみず



Yふるさとレンジャー隊〈YFR〉

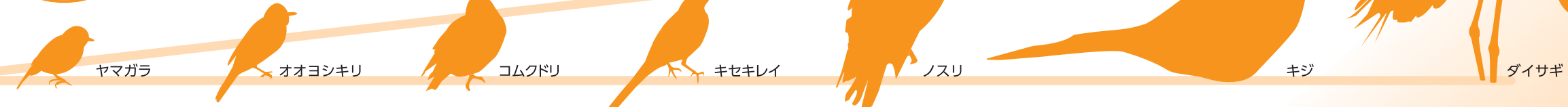
長野県の市町村のなかで2番目に面積の小さな山形村。小さな村のなかには、ほかの地域に負けない豊かな自然が広がっています。人々を守るようにそびえ立つ巨木、空高く舞う鳥たち、足元に咲く可憐な草花。日々の暮らしのなかで見過ぎてしまいそうな、私たちの身近にある自然を観察し、その魅力を発見・発信するために集まったのが“Y(やまがた)ふるさとレンジャー隊(YFR)”です。YFRのメンバーは小学4年生から大人まで、幅広い年齢層で自然保護を目的とした活動を行っています。

活動2年目となる令和3年度は、専門家にご指導をいただきながら村内で見られる野鳥について調査しました。また、令和2年度に引き続き、長野美術専門学校との学生とともに本パンフレットのデザイン制作にも取り組みました。



大きさの比較

小



大